おりーぶだより

平成二十年十二月号
広報委員会

年越しそば

大晦日の晩、家族みんなが集まってそばを食べながら年を越す習慣で、そのそばを年越しそばといいます。そば粉で作った麺は、本来そば切りといい、江戸中期頃には毎月末にそば切りを食べる風習があったそうです。その一年の最後に食べるそば切りだけが、年越しそばとして残ったものと考えられています。

そばを食べるのは、そばが長く伸びることから、家運をのばす、命を延ばし、財運をのばすことに通じるからとか。そばが五臓の汚れを取るというので、無病息災を祈るところからきた、という説もあります。

食べ方には決まりはありませんが、年を越す前に食べ終わらないと、縁起が悪いといわれます。

そばは食物繊維が多く含まれていて、便秘予防、解消にも役立ちます。

今月の予定

12月25日 クリスマス会

11月15日（土）創世グループのスポーツ大会と、カラオケ大会が行われました。

見事スポーツ大会では**準優勝**、カラオケ大会では**優勝**を獲得しました。

オリーブの郷のど自慢大会

11月21日　施設で芸能祭が行われました。
今年は、のど自慢大会。ご利用者様の自慢の喉で鐘をたくさん鳴らし、金メダルを獲得しました。
テレビのど自慢さながら！！司会と共に施設タレントも一緒に盛り上がりました。
最後には三育幼稚園の園児の方の訪問もあり、楽しい芸能祭でした。

芸能祭

オリーブ名司会
長澤直人さん

菅野　マサさん

オリーブ椿姫
山下栄子さん

佐藤　博さん

佐藤　豊さん

オリーブ歌姫
阿部次子さん

三育幼稚園の皆さん

薬　に　つ　い　て

～ミニミニ情報～

医療用薬とは・・・・
一般用薬とは・・・・・・

医師は、病気と症状の他に、成人の年齢・性別・体格・体質などを勘案し、使う薬や剤型、一日の使用回数、使用量などを決めていきます。

医師のこの医療行為を「処方」といい、この処方に使用する薬を医療用薬（医療用医薬品・医療用薬品）といいますが、厚生大臣が製造、販売を許可した薬はすべてこの医療用薬になります。

これに対して医師の手を煩わせずに薬局などから一般の人が購入できる薬を一般用薬（一般用医薬品・一般用薬品）といいますが、大衆薬、家族薬、市販薬OTCともいいます。

作用が穏やかで副作用が少なく、あっても弱いなど安全性が高いもの一般用薬に厚生大臣が指定し、許可を受けた人、場所で販売を認めているのです。医療用薬のうち、安全性の高い薬は一般用薬に指定されることがあります。これをスイッチOTCといい、近年その数が増えています。